

サステナビリティポリシー 2025-2027

VISION — ビジョン —

私たちは MICE によって地域の経済発展、環境保全、社会的価値を創出し、水と緑に恵まれた持続可能な未来都市・熊本を築きます。

ACHIEVEMENT — アchievement —

熊本市は、世界に誇る豊富な水資源を持ち 74 万人の市民の水道水源の 100% を地下水で賄う世界有数の地下水都市です。私たちは、この優れた自然環境と都市機能の調和を保ちながら、「上質な生活都市」～市民が住み続けたい、だれもが住んでみたくなる、訪れたいまち～を目指します。そして、熊本市独自のアプローチにより、グローバルなサステナビリティの実現に貢献します。「SDGs 未来都市」としての活動実績、「熊本市観光マーケティング戦略」、そして「第 2 期熊本市 MICE 誘致戦略」の方針を基盤とし、持続可能性を重視した取り組みを展開します。

PROMOTE A SUSTAINABLE ECONOMIC GROWTH — 持続可能な経済成長を促進する —

熊本における観光・MICE 分野の成長エンジンとして、地域経済の継続的な発展に寄与します。

- 医学・薬学系、工学・理学系の国内学会及び熊本の特性（水資源、防災、半導体）を活かせる国際会議の誘致を推進し、地域経済への波及効果を最大化します。

目標：2027 年度 コンベンション経済波及効果 80 億円

- 熊本城ホールを中核とした都市型・アクセシブル MICE の開催を通じて、参加者に記憶に残る体験を提供するとともに、地域事業者への新たなビジネス機会創出を図ります。

目標：2027 年度 観光消費額 1,000 億円

- アジア・太平洋圏からのビジネスミーティングやインセンティブツアーを積極的に誘致することにより、国際的な経済交流を促進します。

PRESERVE THE NATURAL ENVIRONMENT — 自然環境の保全 —

世界に誇る水資源と自然環境を保護し、環境負荷を最小化するためのサステナブルな MICE 開催を推進します。

- 国際指標に基づく取り組みを推進します。

達成目標：2027 年度 GDS-Index 75%

- 熊本城ホールのサステナビリティガイドライン等を活用し主催者に CO2 削減や廃棄物削減など環境配慮型の運営方法を提案するとともに、ウォークアブル MICE の推進により参加者の移動に伴う環境負荷軽減を支援します。
- 熊本の豊富な水資源を活用した環境に配慮した MICE 運営を提案し、水の都・熊本ならではのサステナブルな開催モデルを構築します。
- 阿蘇くまもと空港や新幹線などの公共交通機関の利用促進により、環境負荷の少ないアクセスを推奨します。

COMMUNITY IMPACT — 地域社会へのインパクト —

地域の経済発展や学術・産業の振興に貢献する MICE 誘致・開催を力強く支援し、地域コミュニティへの持続的な影響を広げます。

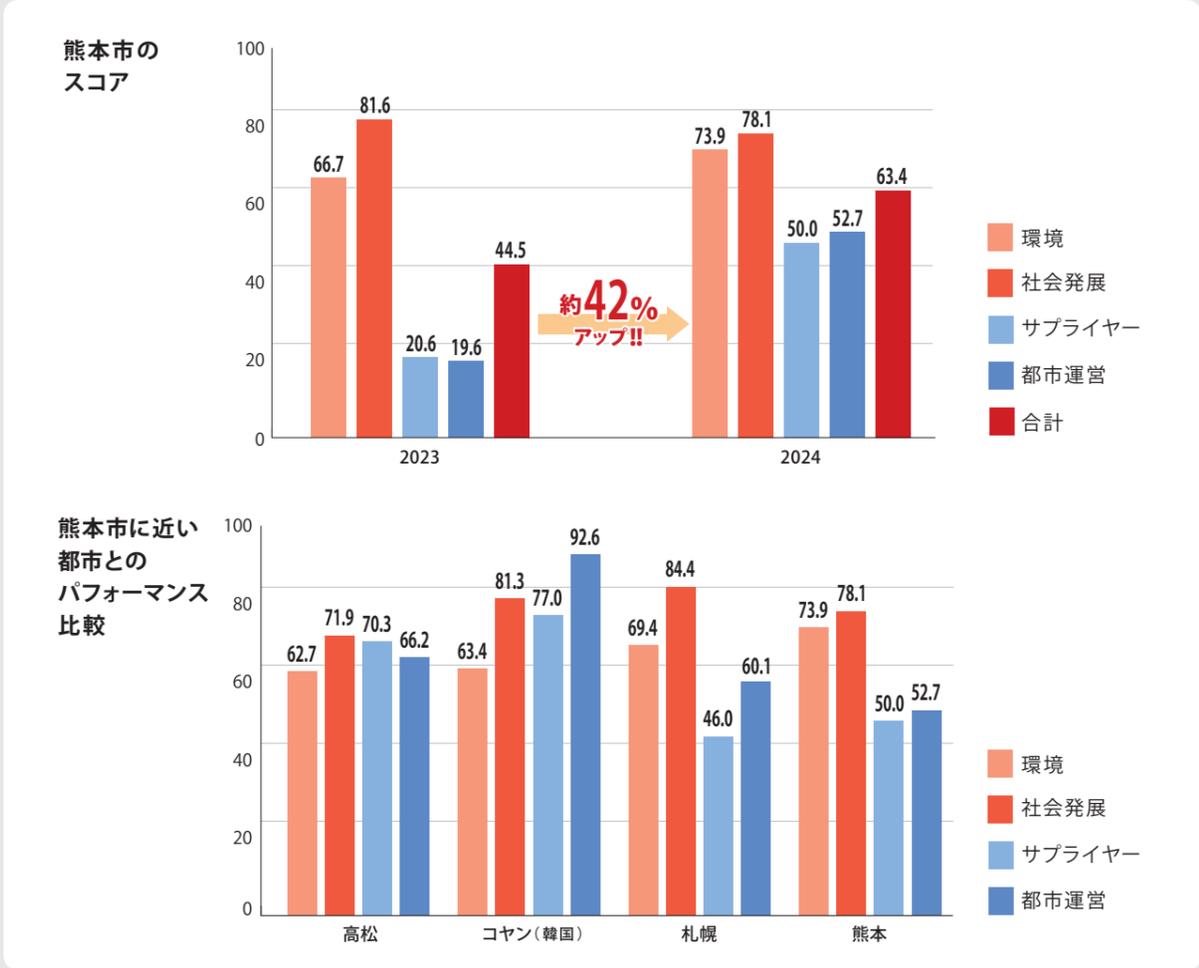
- 地域のステークホルダー全体を巻き込んだ丁寧な MICE 誘致・開催支援を行い、地域の医療系大学・医療機関や半導体関連企業との連携を通じて、学術・産業発展への貢献を実現します。
- MICE 開催が地域社会へもたらすインパクトについて、開催効果の可視化を通じて地域における MICE 開催意義の認識向上を図ります。
- 熊本城、阿蘇・天草などの観光資源を活用したユニークベニューの開発やテクニカルビジットの推進により、参加者と地域住民、地元企業との交流機会を創出し、相互理解と地域活性化を促進します。
- 主催者・参加者の満足度調査を実施し、継続的な改善を通じて熊本への再訪や推奨意向の向上を図ります。

このポリシーは、熊本の未来を実現し、経済成長、環境保全、そして地域社会との調和を統合した持続可能な未来を切り拓くための基盤です。私たちは、熊本を訪れるすべての人々に対し、水と緑に恵まれた熊本ならではの真摯な体験と深い満足を提供し続けます。

SUSTAINABILITY REPORT 2024

GDS-Index スコア

GDSとは、「Global Destination Sustainability」の略語であり、オランダのアムステルダムに本部を持つICCA(国際会議協会)が中心となって運営する、国際会議や展示会など、MICEの持続的な推進を図るためのプログラムです。このGDSは、MICEや観光の視点から参加している世界各国100都市以上の持続可能な取組みを、環境、社会発展、サプライヤー、都市運営の4項目で指標化しランキング形式で公表しています。熊本市は2023年から参加し、持続可能な都市の実現を目指しています。



日本で初めてGDSアワードを受賞

GDSアワード受賞式にて他都市の受賞者の方々と笑顔の熊本市職員



GDSアワードの4つある賞の一つ「Most Improved Destination Award 2024」を熊本国際観光コンベンション協会との連名で受賞しました。本賞は、前年と比較し最もGDS指標が伸びた都市に贈られるものであり、GDSアワードの受賞は日本初です。

SDGs 推進に向けた取組み

地域防災力の向上

内閣府は「SDGs未来都市」の中でも特に先導的な取組みを「自治体SDGsモデル事業」としており、令和元年度、熊本市が選定されました。本事業では、平成28年(2016年)に発生した熊本地震での経験をいかし、自主自立のまちづくりを行う「地域主義」という基本理念にもとづいた防災力の向上、さらに、ライフラインの強靱化を促進しています。



食品ロス削減への取組み

食品ロス削減の取組みにご協力いただける店舗を「食品ロスゼロ協力店」として登録しており、協力店の目印となるステッカーと店内で使用できる啓発グッズを配布、「店舗から広げる食品ロス削減の輪」として、市民や観光客の皆様へ食品ロス削減を呼びかけています。



フェアトレードシティくまもと

平成23年(2011年)6月、日本初、アジア初、世界で1,000番目のフェアトレードシティ(まち全体でフェアトレード「貧困のない公正な社会をつくるための「公平で対等な貿易」」を応援する都市)に認定されました。



熊本城ホールが目指す持続可能なMICE施設

熊本城ホールの持続可能なコンベンション企画・準備・開催に必要な情報をわかりやすく整理し、MICE主催者、事業者双方の持続可能な取組みを支援し、意識向上に繋げていくためのリーフレットを制作しました。このリーフレットは、熊本城ホールから提供のできる持続可能な取組み※や熊本市の取組み、持続可能な催事開催のポイントやアイデアなどを掲載しています。

※ デジタルサイネージを活用した多言語標記、ペーパーレス化

- ・体に優しい内装材を使用した会議室の提供
- ・大規模災害発生時の帰宅困難者への物資等の提供 など



ウォークブルMICE 熊本城ホールは全てが徒歩圏内

「ウォークブルMICE」とは、コンパクトシティである熊本の特色をいかした、持続可能なMICE開催を促進する取組みです。熊本城ホールから徒歩15分圏内に、他のMICE会場、ホテル、繁華街アーケード、観光地が集約されています。また、バスや市電など多様な交通手段があることから車での移動が少なく、CO₂削減など環境に優しい催事開催が可能です。そのほか会場間や食事のための移動時間を短縮でき、仕事の生産性の向上やプライベートの充実にもつながります。

<p>POINT① 熊本駅からの移動がラク</p> <p>熊本駅⇄熊本城ホール</p> <p>バス・路面電車で</p> <p>約10分</p>	<p>POINT② 観光の拠点としても</p> <p>熊本城ホールから熊本城は</p> <p>熊本市の代表的な観光名所</p> <p>徒歩で</p> <p>約10分</p>	<p>POINT③ ホテルも近隣に多数</p> <p>徒歩15分圏内に</p> <p>30軒以上</p> <p>他都市の主要会場と比較</p> <p>他都市と比べて徒歩圏内のホテルが多い</p> <p>熊本市 A市 B市</p>	<p>POINT④ 繁華街も徒歩圏内</p> <p>下通まで</p> <p>約6分</p> <p>熊本市の主要会場と比較</p> <p>熊本市から徒歩15分以内に飲食店110店舗以上</p> <p>熊本市 A市 B市</p>
--	---	---	---